

コミュニティ中野小屋通信

第 2 号

コミュニティ中野小屋事務局(中野小屋連絡所内) 〒950-2125 新潟市西区中野小屋590番地4

西川を守る会

会長 石田惣市

十月二十一日早朝は昨夜来の雨で心配、七時半頃に小降りになり西川清掃実施する事に決定。各所に連絡所主任白井さんは対応に急務。八時半に笠木ゲートに山田西区長他、新潟地域整備局地域整備部治水課鈴木さん他土地改良本区、支所、地区民、中野小屋中学教頭先生、生徒の皆さん約八十名程。中学校の側の道河原に中学校長、生徒会、地区民で約百名程でゴミ拾いを実施。其の頃は小雨で加えて気温は低く、約一時間程でありました。四月の清掃、十月の清掃に御協力頂き厚く御礼申し上げます。

中野小屋中学校生徒会は平成十二年より西川ゴミ拾いにリヤカー、一輪車を有し御協力頂き、この度山田西区長より感謝状贈呈された事に御祝い申し上げます。

新潟市は合併により新潟市、燕市、弥彦村で西川沿線関係者に依る一体の目的に一級河川西川の環境整備を創造すべく(仮称)西川を創る会が本年度中に結成される事となりご報告致します。

今後共西川清掃に尚一層の御協力をお願い申し上げます。

西川清掃実施

今年度二回目の西川一斉清掃が二一日(日)中学校生徒会共催により行われた。一回目、中学生は参加せず四月一日(日)に笠木水門から高山牛港橋の間を行った。その時収集したゴミは七四〇キログラムにも及んだとのこと。今回は道河原の中央橋から小瀬校橋までと笠木水門から高山牛港橋までの二箇所を総勢約一八〇名で一時間余の時間をかけて実施。土砂降りの雨の中、参加者全員ずぶ濡れになりながら西川を綺麗にしたい思いで、一丸となってゴミを拾った。今回収集されたゴミの量は前回より少なく約二八〇キログラムにとどまった。一人一人のゴミに対する気運の高まりなのか、今後もゴミが減少することに期待する。



(左)会長 (右)西区長 開会の挨拶



びしょ濡れでゴミを拾う生徒たち

西川清掃参加者の声

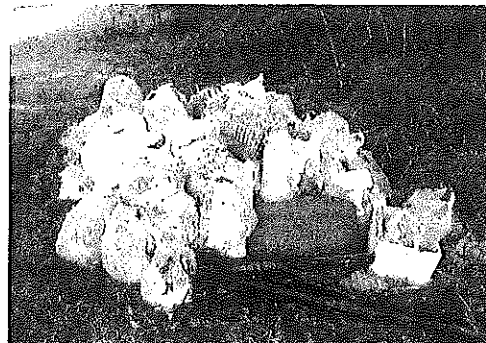
参加者に今回の清掃の感想を聞いてみた。

- ・坂井輪地区土改総代Kさん
「西川の水を利用して生活している者として、とても大切なことだと思う。」
- ・中二Aさん
「なれてきた。ゴミの量は昨年よりも少ない。」
- ・中二Bさん
「昨年と全然違うのは、この雨」
- ・中三Cさん
「細かいゴミが多く、取りにくくて大変。」
- ・参加者Tさん
「ゴミに大も小もないけど、ポリバケツやポリタンクを捨てる人の気が知れない。」

雨の中、ほんとにご苦労様でした。

事務局だより

□ 新聞についてのご意見、ご感想をお聞かせください。連絡先
〇二五―二六二―二二七三事務局まで。



高山地蔵尊前に集められたゴミ



中野小屋中学前に集められたゴミ